

～ドイツのエコ住宅、地域木材産業と多機能林業、自然エネを題材に長野県の地域社会の未来を考えるワークショップ～

環境先進国ドイツのなかで、早くから環境問題に取組み世界から注目を集めているフライブルク市と、豊かな森林環境を背景に活発な地域経済循環が行われているシュヴァルツヴァルト地域の「エコ住宅」「地域木材産業」「多機能林業」「自然エネルギー」の取り組みとコンセプトを、ドイツ在住の池田憲昭氏と村上敦氏が紹介し、これからの長野県の地域社会の未来とあり方（ヴィジョン）を皆で考えるセミナーとワークショップを行います。

シュヴァルツヴァルト（黒い森）地域と環境都市フライブルグ市を訪れる人全て、「なんて豊かな生活をしているのか、訪れた外国人も幸せな気持ちにさせてしまうこの社会はどうしてできているのか」と考えさせられます。池田氏と村上氏がその疑問の応え、これからの地域社会のあり方を考えるヒントを私たちに提供してくれます。

日 時：2012年3月18日（日） 午前9時～5時まで

場 所：長野市トイゴ第2会議室

対象者：森林組合、素材生産事業者、製材業者、工務店、設計事務所、環境関係企業、自然エネ関係者、行政関係者、NPO法人、民間団体、学生、環境先進国ドイツの取組みを知りたい県民の皆さん

定 員：セミナー150名 / ワークショップ 60名（セミナー参加者のうち希望する者 先着順）

会 費：1,000円（セミナー参加者）

日 程：午前 9:00～9:30 受付

9:30～9:40 挨拶 講師紹介

9:40～10:50 シュヴァルツヴァルト地域の多機能林業と地域木材産業、バイオマス
：池田憲昭氏

11:00～12:00 フライブルク市の環境共生型都市計画とエコ住宅：村上敦氏

午後 12:00～1:00 昼食（会場内可）

1:00～5:00 「長野県の森林林業、木材産業、住宅、自然エネに関するワークショップ」
参加希望者地域の森林林業、木材産業、住宅、自然エネルギーの未来についてみんなで考えます。

（午後5:30から別会場にて池田氏、村上氏を囲んで懇親会を行います。）

主 催：県産材販路開拓協議会 信濃の心をつなぐ家づくりグループ 森と暮らしと産業ネットワーク

協 力：長野県 自然エネルギー信州ネット

後 援：信州木造住宅協会 脇田美術館

有賀建具店 有限会社和建築設計事務所 株式会社勝野木材 木童 小林木材株式会社

グルーラムハウス株式会社 信濃毎日新聞 株式会社住まい工房

征矢野建材株式会社 北信商建株式会社（あいうえお順）



講師紹介

村上敦

Atsushi Murakami

ジャーナリスト、環境コンサルタント、ドイツ在住。1971年生まれ。執筆、講演などでドイツの環境政策、エネルギー政策、都市計画制度を日本に紹介する。「一般社団法人・クラブヴォーバン」発起人。

「日本エネルギーパス協会」「地球環境イニシアチブ」のアドバイザー。

著書に『フライブルクのまちづくり』（学芸出版社）、『カーシェアリングが地球を救う』（洋泉社）。

HP:www.murakamiatsushi.net/

池田憲昭Noriaki Ikeda

日独森林環境コーディネーター、ジャーナリスト、ドイツ在住。Arch Joint Vision 社代表。

1972年生まれ。岩手大学人文社会科学部卒業。2002年フライブルク大学森林環境学部ディプロム課程修了。

2003年より、環境、林業等をテーマに、企業や自治体等の事業サポート、視察コーディネート、通訳、講演等を行う。2010年、日本の林野庁の林業再生プラン実践事業をドイツの森林官らと共に支援。

HP:<http://www.arch-joint-vision.com/>

<参加申し込み>

下記に記入の上、以下にご連絡ください。

(連絡) 県産材販路開拓協議会 信濃の心をつなぐ家づくりグループ 森と暮らしと産業ネットワーク
FAX:0263-51-5352

参加項目に○印をして下さい。		参加者氏名	連絡先				懇談会参加
セミナー	ワークショップ		電話	FAX	メール	勤務先等	

締め切り 3月2日(金)